



学術変革領域 (A) 「 π 分子複雑性」 第 2 回融合マッチングワークショップ

開催日時：2025 年 10 月 4 日 (土) 13:00–20:00

話題テーマ：実験化学と理論化学のインタープレイによる機能追究

開催方法：対面+online: ハイブリッド形式 (参加費無料)

開催場所：筑波大学総合研究 B 棟 110・112

趣旨：学術変革領域(A)「 π 分子複雑性の追究が紡ぐ機能科学」では、階層的な π 分子複雑性の追究を通して、秀逸な π 分子システムを創出し、多彩な機能科学の展開を目指しています。その一つの取り組みとして、推進テーマに沿ったワークショップを開催します。密な対話の機会が、新たな融合研究を生む重要な要素であると考え、講演会後に共創研究ディスカッションの機会も提供します。

プログラム：

＜開会挨拶・趣旨説明＞

13:00–13:10 笹森 貴裕 博士 (筑波大学数理物質)

＜話題提供＞

13:10–13:40 長谷川 淳也 博士 (北海道大学 触媒科学研究所) (オンライン)
「実験と理論のインタープレイによる分子機能場の研究」

13:40–14:10 倉重 佑輝 博士 (京都大学大学院理学研究科)
「電子スピンを制御する – スピン遷移と偏極と緩和の量子化」

14:10–14:40 清水 章弘 博士 (大阪大学大学院基礎工学研究科)
「 π 共役有機ラジカルの設計および機能と計算化学」

14:40–14:55 休憩

14:55–15:25 隅田 真人 博士 (理化学研究所革新知能統合研究センター)
「生成 AI と量子化学計算」

15:25–15:55 岩本 武明 博士 (東北大学大学院理学研究科)
「高周期 14 族不飽和化合物の構造、性質と計算機科学」

15:55–16:25 八木 清 博士 (筑波大学数理物質)
「高速 QM/MM-MD 法の開発と蛍光プローブ設計への応用」

16:25–16:40 休憩

16:40–17:40 共創研究ディスカッション

17:40–20:00 Poster Mixer

実行委員：筑波大学・笹森貴裕、NIMS・中西尚志、NIMS・吉尾正史